

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 31日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鎌田教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0		・教室の広さに合わせた人数を定員としている。
	2	職員の配置数は適切である	7	0		・利用児の人数に合わせて配置されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0		・全体的に車椅子の方でも利用できるようにフラットになっている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7		・現在検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0		・定期的に研修が受けられる体制作りになっている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0		・教室内全員で活動内容を検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0		・子ども達が楽しめるように工夫している。 ・スタッフ全員で色々な意見を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0		・利用時間に合わせた内容を検討している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		・内容を分けて活動したりしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0		・出勤後ミーティングを欠かさず行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0		業務終了後(利用児が帰った後)その日のうちにミーティングをしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0		・HUGを通じて保護者に文章や写真を掲載、伝えて いる。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0		

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	7	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	7		・現在対象者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	7		・教室により異なる。対象者なしのため。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	0		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	0		・イベント等で外部参加者との交流を持つ事はあるが、個人情報保護の観点からも難しいのが実情だと思われる。 ・子どもの特性上難しい。講師を招いて一般参加をOKにしている。 ・今後市の事業に協力予定
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	0		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	0		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	0		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0		保護者からの苦情に対して教室内で状況確認すると同時に管理者が保護者に対し説明、謝罪する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0		月刊誌を毎月家庭に配布し、情報を共有している。
	35	個人情報に十分注意している	7	0		個人ファイルは鍵付きのロッカーにしまっており、教室以外に持ち出さない。

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	ホワイトボードを活用するなど耳からだけでなく、目からの情報も伝える。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	0	運動療育の講師を定期的に招き、一般の参加者も募っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	各マニュアルを作り、すぐに閲覧できるようになっている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	定期的に避難訓練を実施。消防署に行き講習、体験をしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	虐待防止の研修会を講師を招いて行っている。職員内でも報告している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	計画書に記載しており、契約書を交わす時に説明捺印して貰っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	個人ファイルに記入すると同時に新しいスタッフにも共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	何か起きたときは24時間以内に記入、提出が徹底されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和3年3月31日

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鎌田教室 保護者等数(児童数)27名 回収数 21名 割合 77%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	2	1	0	外遊びのスペースが整備されると有難いです。	季節に合わせて、外での活動の機会を増やしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	0	0	あまり入れ替えがない方が本人は良いみたいです。	人事異動もあるため、ご迷惑をおかけしています。全てのスタッフが同じ療育の知識が持てるように日々精進してまいります。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	4	1	1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	21	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	1	0	0	・一時、いつも同じものしかない等、同じではつまらないと言っていたが、運動の時間等、工夫して頂き「今日は何をやるのかな」と活動が楽しい様子です。	・スタッフ一丸となり、子どもたちが来て楽しい・安心できる空間を作っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	13	1	1		個人情報観点から、交流が難しい状況です。機会を見ていろいろな交流を図りたいと考えております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	3	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	3	1	0		年に数回、保護者会、勉強会等を開催しておりますので是非ご参加ください。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	3	0	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	0	0	0		
14 個人情報に十分注意しているか	21	0	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	4	0	1		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	6	0	1		適宜避難訓練等を実施しております。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の顔ぶれが一気に変わった時は「行きたくない」と言っていたが、知ってる先生が戻って来てくれ安定した。職員の先生の状況もあると思うが、一気に変わるのでは、心のより所もなくなってしまう様に思う。 ・毎回とても楽しみにしています。 ・子どもは楽しんでおります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異動に関してご迷惑等をおかけし大変申し訳ございません。新しいスタッフ・既存のスタッフ一丸となり、教室を盛り上げていきます。今後ともよろしく願いいたします。 ・ありがとうございます。今後も子ども達が楽しいと思える教室を作っていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	20	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、先生がほとんど変わってしまい、子どもが戸惑う事もあるようです。 ・いろいろな活動や体験をさせてもらい、とてもありがたく思っています。 ・休校中も開所して頂き、生活を崩すことなく学校生活に入れました。ありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの異動に関しては大変ご迷惑をおかけしております。異動の際は引継ぎをしっかりと行い、子ども達が不安にならないように努めていきます。 ・今後も活動内容を固定化することなく、子ども達が楽しく過ごせる教室を作ってまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。